

キーワードは5つ! 「観光まちづくり」「地域商品開発」「社会的起業」「女子目線」「現場主義」
「地域マネジメントセミナー」の受講者を募集します

1 講座の概要

地域振興・地域政策については近年、住民や企業、NPO、行政などの多様な主体が地域の資源を評価・活用して新たな魅力を創り出し、販売や集客の促進、地域課題の解決につなげることが期待されるようになってきました。

本講座では、こうした「地域マネジメント」のあり方と手法を、講義とフィールドワーク、ワークショップを通じて、実践的に学んでいきます。

2 日時および会場

※詳細は、別紙1「平成26年度地域マネジメントセミナーカリキュラム」のとおり。

日程	時間	会場
① 9月8日(月)	9:00~17:50	サテライトキャンパスひろしま 504 中会議室 (広島市中区大手町1丁目5-3 広島県民文化センター5階)
② 9月9日(火) 10日(水)	9:00~17:50	安芸高田市(9日), 大竹市(9日), 江田島市(10日) の中から参加者が選択
③ 9月12日(金)	9:00~17:50	サテライトキャンパスひろしま 504 中会議室 (広島市中区大手町1丁目5-3 広島県民文化センター5階)

講座は①講義, ②フィールドワーク, ③ワークショップにより構成します。

3 募集等について

- (1) 募集対象: 観光まちづくりや地域商品開発に取り組む(取り組みたいと考える)社会人の方, 学生等
- (2) 募集人数: 30名
- (3) 参加費: 無料
- (4) 募集期間: 平成26年8月1日(金)まで
- (5) 応募方法: 郵送, 電子メール, 持参 (FAX不可)
- (6) その他: 本学ホームページの次のURLを参照

<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/kankou-management/>

4 申込先・問合せ先

県立広島大学 本部教学課教務担当 (担当: 濱田)

〒734-8558 広島市南区宇品東1丁目1-71

TEL: 082-251-9710 (直通) E-mail: y-yokoyama13017@pu-hiroshima.ac.jp

5 その他

県立広島大学経営情報学部では、平成22年度から、県内の観光産業やサービス業で活躍できる人材を育成するため、「観光マネジメントセミナー」を実施してきましたが、今年度からは、観光を含めた地元産業関連の人材を広く育成するため、「地域マネジメントセミナー」に名称を変更し、さらに実践的なプログラムを展開します。

「平成26年度 地域マネジメントセミナー」カリキュラム

県立広島大学経営情報学部

区分	期日	時間	内容
講義	9月8日(月)	9:00~10:30	基礎編①「まちづくりツールとしての観光」 [講師] 和田 崇 (県立広島大学経営情報学部准教授) ・地域資源を活用して新たな魅力を創造し、集客促進と地域振興を同時こめ ぎす「観光まちづくり」のポイントをお話しします。
		10:40~12:10	基礎編②「地域商品開発とマーケティング」 [講師] 粟島 浩二 (県立広島大学経営情報学部教授) ・マーケティングの基本概念と地域資源を活用して新たな商品・サービスを 開発する際のポイントをお話しします。
		13:00~14:30	基礎編③「社会的起業って何？」 [講師] 五百竹 宏明 (県立広島大学経営情報学部准教授) ・ビジネスの手法を用いて地域課題や社会問題の解決をめざす社会的起業の 考え方と手法、国内外の先行事例等についてお話しします。
		14:40~16:10	実践編①「女子目線の地域マネジメント kawaii×oishii=??」 [講師] 橋川 絢花 (株式会社ワールドリーダーデザイン/富山) 宮林 円華 (株式会社ワールドリーダーデザイン/富山) ・富山にU・Iターンした若い女性二人がkawaiiとoishiiを切り口に取り 組む地域商品開発・集客促進プロジェクトについてお聞きします。
		16:20~17:50	実践編②「すべての答えは現場にある！-『OSAKA 旅めがね』の事例から- [講師] 森 なおみ (株式会社インプリージョン/大阪) ・大阪ワイナリー協会を代表する着地型観光商品「OSAKA 旅めがね」など を事例に、商品開発のための実践的な現地調査・調整のポイントをお聞き します。
フィールド ワーク	9月9日(火) 10日(水) ※コースにより 実施日が異な ります。	9:00~17:50	3コースからいずれか1コースを選んで参加していただきます。 集合・解散場所もいずれも県立広島大学広島キャンパスです。 [島旅検証！江田島コース] (9月10日(水)) ※ 定員10名 ・江田島市内の観光施設等をめぐり、その魅力を再発見・再評価し、それ らを活用した島旅プランを検討します。 [神楽探訪！安芸高田コース] (9月9日(火)) ※ 定員10名 ・安芸高田市内の神楽に関する施設や特産品開発企業等を訪ね、神楽をテ ーマとした商品開発・集客促進プランを検討します。 [女子目線！大竹コース] (9月9日(火)) ※ 定員10名 ・大竹市内の名所をめぐり、女子目線のまちづくりを推進する PiNECoNeSとともに、活用プランを検討します。
ワーク ショップ	9月12日(金)	9:00~10:30	[フィールドワークまとめ] ・フィールドワークを元に、コース別に地域資源評価リストを作成します。
		10:40~12:10 13:00~15:50	[プラン作成] ・各コース参加者がそれぞれ2班に分かれ (計6班)、班ごとに訪問地域の 商品開発または集客促進のプランを立案します。
		16:00~17:30	[プレゼンテーション] ・立案したプランの内容を班ごとに発表します。
		17:30~17:50	閉会・修了証授与

平成 26 年度地域マネジメントセミナー申込用紙

平成 26 年度地域マネジメントセミナーの受講について、次のとおり申し込みます。

1	申込年月日	
2	ふりがな 氏名	
3	年齢	
4	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
5	住所	〒
		TEL FAX
		E-mail
		携帯電話番号
6	会社・所属団体	名称
		〒
		TEL FAX
		E-mail
7	本学からの連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅電話 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 会社・所属団体
8	参加動機	
9	フィールドワークの 希望コース (第2希望まで)	第1希望 () 第2希望 () ①江田島コース ②安芸高田コース ③大竹コース
10	本セミナーを何で 知ったか	
11	備考	

*ご記入いただいた情報は、セミナー受講申込者の整理用このみ使用します。

*郵送の場合は、封筒表面に「平成 26 年度地域マネジメントセミナー申込用紙書在中」と赤字で記載してください。

*メールの場合は、題名に「平成 26 年度地域マネジメントセミナー申込」と入力してください。

宛先：県立広島大学 本部教学課教務担当

〒734-8558 広島市南区宇品東 1-1-71

TEL:082-251-9710

E-mail: y-yokoyama13017@pu-hiroshima.ac.jp

平成26年度 地域マネジメントセミナー

地域振興・地域政策については近年、住民や企業、NPO、行政などの多様な主体が地域の資源を評価・活用して新たな魅力を創り出し、販売や集客の促進、地域課題の解決につなげることが期待されるようになってきました。

本講座では、こうした「地域マネジメント」のあり方と手法を、講義とフィールドワーク、ワークショップを通じて、実践的に学んでいきます。

キーワードは5つ！



観光まちづくり

地域商品開発

社会的起業

女子目線

現場主義

講義

9/8 (月)

9:00~17:50

サテライトキャンパスひろしま
504 中講義室

5キーワード × 5講座
(3基礎講座 + 2実践講座)

フィールドワーク

9/9 or 9/10

(いずれか1日)

9:00~17:50

江田島市・安芸高田市・大竹市
(集合・解散は県立広島大)

ワークショップ

9/12 (金)

9:00~17:50

サテライトキャンパスひろしま
504 中講義室

商品開発・集客促進プラン作成

島旅検証！江田島コース (9/10)



神楽探訪！安芸高田コース (9/9)



女子目線！大竹コース (9/9)



【募集対象】

観光まちづくりや地域商品開発に取り組む（取り組みたいと考える）自治体、商工会議所・商工会、観光協会等の職員、NPO スタッフ、学生（勤務地や居住地、通学先は問いません）等定員は **30名**

【参加費】

無料（ただし、食事代や集合場所までの交通費は自己負担となります。）

【問合・申込先】

県立広島大学 本部教学課 担当：濱田（はまだ）
〒734-8558 広島市南区宇品東1丁目 1-71
TEL: 082-251-9710（直通）
E-mail : y-yokoyama13017@pu-hiroshima.ac.jp
URL <http://www.pu-hiroshima.ac.jp>

【申込方法】

受講希望者は、平成26年 **7月14日(月)～8月1日(金)**に、別紙の申込用紙（県立広島大学ウェブサイトに掲載）に必要事項をご記入の上、県立広島大学本部教学課宛に郵送によりお申込みください。申込用紙に記載された項目をメール本文または電子ファイル（ワード等）に入力し、電子メールにより申し込むこともできます。申込者多数の場合、**先着順**により受講者を決定します。

サテライトキャンパスひろしまの場所はこちら



区分	期日	時間	内容
講義	9月8日(月)	9:00～10:30	基礎編①「まちづくりツールとしての観光」 [講師] 和田 崇 (県立広島大学経営情報学部准教授) ・地域資源を活用して新たな魅力を創造し、集客促進と地域振興を同時にめざす「観光まちづくり」のポイントをお話します。
		10:40～12:10	基礎編②「地域商品開発とマーケティング」 [講師] 粟島 浩二 (県立広島大学経営情報学部教授) ・マーケティングの基本概念と地域資源を活用して新たな商品・サービスを開発する際のポイントをお話します。
		13:00～14:30	基礎編③「社会的起業って何？」 [講師] 五百竹 宏明 (県立広島大学経営情報学部准教授) ・ビジネスの手法を用いて地域課題や社会問題の解決をめざす社会的起業の考え方と手法、国内外の先事例等についてお話します。
		14:40～16:10	実践編①「女子目線の地域マネジメント kawaii×oishii=??」 [講師] 橘川 絢花 (株式会社ワールドリーデザイン/富山) 宮林 円華 (株式会社ワールドリーデザイン/富山) ・富山にU・Iターンした若い女性二人が kawaii と oishii を切り口に取り組み地域商品開発・集客促進プロジェクトについてお聞きします。
		16:20～17:50	実践編②「すべての答えは現場にある！—『OSAKA 旅めがね』の事例から—」 [講師] 森 なおみ (株式会社インプリージョン/大阪) ・大阪ワイナリー協会を代表する着地型観光商品「OSAKA 旅めがね」などを事例に、商品開発のための実践的な現地調査・調整のポイントをお聞きします。
フィールドワーク	9月9日(火)	9:00～17:50	3コースからいずれか1コースを選んで参加していただきます。
	10日(水)		集合・解散場所はいずれも県立広島大学広島キャンパスです。
	※コースにより実施日が異なります。		[島旅検証！江田島コース] (9月10日(水)) ※ 定員 10名 ・江田島市内の観光施設等をめぐり、その魅力を再発見・再評価し、それらを活用した島旅プランを検討します。
			[神楽探訪！安芸高田コース] (9月9日(火)) ※ 定員 10名 ・安芸高田市内の神楽に関する施設や特産品開発企業等を訪ね、神楽をテーマとした商品開発・集客促進プランを検討します。
			[女子目線！大竹コース] (9月9日(火)) ※ 定員 10名 ・大竹市内の名所をめぐり、女子目線のまちづくりを推進する PiNECoNes とともに、活用プランを検討します。
ワークショップ	9月12日(金)	9:00～10:30	[フィールドワークまとめ] ・フィールドワークをもとに、コース別に地域資源評価リストを作成します。
		10:40～12:10	[プラン作成]
		13:00～15:50	・各コース参加者がそれぞれ2班に分かれ(計6班)、班ごとに訪問地域の商品開発または集客促進のプランを立案します。
		16:00～17:30	[プレゼンテーション] ・立案したプランの内容を班ごとに発表します。
		17:30～17:50	[閉会・修了証授与]



県立広島大生による
大阪フィールドワーク
(平成 26 年2月)